



各学年トピック

秋は、体育祭、文化祭と大きな行事がたてつづけにあり、子どもたちも教職員もかなりのハードスケジュールの中で学校生活をおくってきました。現在は、一頃の慌ただしさから開放されましたが、生徒会役員選挙、専門委員長選挙等、次なるミッションが進行しています。

学校では、子どもたちに「生きる力」を育むために授業を中心に、さまざまな教育活動を展開しています。とくにこの時期は、行事を経験した子どもたちの成長を至るところで見ることができます。生徒会担当の今本先生曰く、「体育祭、文化祭を経験した子どもたちの成長ぶりには驚かされます……(^^)。子どもの潜在能力ってすごいですね……(^^)」

以下、各学年のトピックです。行事の後の活動や、それ以外の活動も、各学年の教員が連携をとりながら、計画的かつ丁寧に行っています。



【2・3年生】

昨年から取り組んできたEコネクトのゴールは、「学びの成果を他者に伝える」です。文化祭のステージで発表したり、掲示物を作成したりするなど、すべての子どもたちが何かしらの形で、学びの成果を他者に伝えています。

「起業ゼミ」の5グループは、光市の教育長、教育部長、企画政策課長、企画政策課係長さんを学校にお招きし、その前で、「地域の活性化プラン」についてプレゼンテーションしました。

「体験ゼミ」は、作成したポスターの品評会を開き、高評価を得たグループのポスターを、コモンホールに掲示しています。



【1年生】

下松工業高校が実施するキャリアアップセミナーです。下松工業高校の高校生20名が来校し、学校の紹介等を行いました。演示実験を見たり、実体験をしたりするブースが8カ所も開設され、子どもたちは興味深く、全てのブースを見ていました。

